

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	37	C・家族と一緒に利用者と何かをするという試みがなく、利用者と家族とのつながりを持つ機会を提供し、イベントや行事ごとにも積極的に参加していただくような声掛けが必要である。	C・家族も一緒に行える行事を考えて行く。 ・家族にも利用者や施設との距離が近づけるような関係作りを目指す。	C・家族がいつでも施設に来やすい環境作りや、声掛けを行う。 ・運営推進会議で家族へ出席を促す。 ・外出イベントには家族の方にも参加して頂き、一緒に食事等する機会を設ける。	3 か月	
2	40	a・運営推進会議に家族の参加がほとんど無い。 C・運営推進会議のメンバーが固定されており、新しい提案等がなく、事業所の向上に活かされていない。	a・運営推進会議に家族の参加を目指す。 C・地域包括支援センターの職員も参加予定の為、新たな提案から、今後のより良い事業の運営に活かす。	a・家族の方や、地域の方に運営推進会議に参加して頂き、客観的な意見を頂き、地域包括支援センターの方にも、専門的な意見を頂き、今後の取り組みに反映するようにする。	3 か月	
3	17	i・施設の厨房から食事が上がってきて、職員だけでおかずの盛りつけを行っているため、利用者が食事の雰囲気を感じにくくなっている。 L・職員間で食事のメニューについての話し合いがなされていない。	i・厨房から上がって来た食事の盛りつけは利用者にして頂くようにする。 L・利用者の好きな物をたまには出して頂くようにする。	i・夕食の準備は、食事の準備にゆっくりと時間がとれるため、夕食の準備から利用者へ盛りつけをして頂く。 L・職員間で季節のメニューや利用者の好きな食べ物を話し合い、管理栄養士さんに献立を検討して頂く。	2 か月	
4	20	a・職員の都合で入浴日が決まってしまう。	a・利用者が好きな時間に入浴出来るようにする。	a・利用者に何時に入浴したいか確認をとり、出来る範囲で入浴時間を調節する。	1 か月	
5	50	e・地域住民との災害時の連携が図れていない。	e・災害時に地域としっかり連携が取れるように日頃から訓練が行えるようにする。	e・運営推進会議や自治会等にて、地域住民との災害時への取り組みについて話し合いを行い、実際に災害時の訓練に参加して頂く。	6 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()